

# 絆

清水はやと ニュースレター

# KI-ZU-NA

さいたま市長  
清水はやと  
2019(令和元)年9月号

## 「新たな移動」サービスを

### さいたま市は「MaaS」によるまちづくりを 周辺5市1町と協力・連携して進めています

#### さいたま市の未来を さらに前へ進めたい

皆さんこんにちは。さいたま市長の清水勇人です。

皆さんはMaaS(モビリティ・アズ・ア・サービス)、という言葉を聞いたことがありますか。これは、マイカー以外のすべての交通手段による移動(モビリティ)を一つのサービスとしてとらえ、シームレスにつなぐ「新たな移動」の概念のことです。

電車やバス、飛行機などを乗り継いで移動する場合、最適な移動ルートはすでにスマホなどで検索が可能です。しかし、予約や運賃の支払いは

各事業者が個別に対応しなければなりません。

これらを一括してスマホでできたら、利便性は大幅に向上し、移動が効率化されると

思います。さらに、交通渋滞や環境問題、交通弱者対策などの解決にも役立つのではないのでしょうか。

MaaSはこうした考え方に立ったサービスです。本年6月、さいたま市は草加市、越谷市、八潮市、三郷市、吉川市及び松伏町と「新たなモビリティサービスによる「まち」づくり協議会」を設立しました。これは、6市1町が相互に協力・連携し、広域的な新たなモビリティサ

ービスの導入を目指し、MaaSなどを社会インフラとするまちづくりを検討するため

ものです。

私は協議会について、高齢化やバリアフリー化、また公共交通の確保や渋滞緩和といった都市が抱える課題を、一つの自治体で解決するのではなく、課題を共有する各自治体で連携して解決していこうという先進的な枠組みであると

考えます。

少子高齢化がさらに進展する「令和の時代」にあって、様々な知見を活用しながら先進的な取組を大胆に実行できるように、さらに頑張りたいと思います。



#### プロフィール

昭和37年3月生まれ。日本大学法学部卒業後、(公財)松下政経塾入塾(第7期生)。衆議院議員公設第一秘書、埼玉県議会(南6区見沼区)2期を経て、平成21年5月さいたま市長に初当選。平成25年5月得票を大きく伸ばして再選し、平成29年5月に過去最高得票、全区で第1位を獲得して3期目の当選。著書に「2010年震災関連物語」(共著/二期出版)、「犯罪のない安全なまちをつくろう」(共著/埼玉新聞社)、「さいたま市未来創造図」「スポーツで日本一笑顔あふれるまち」「もっと身近に もっとしあわせに」(埼玉新聞社)などがある。さいたま市社会福祉協議会会長、全埼玉私立幼稚園PTA連合会会長、共栄大学客員教授ほか。

2013マニフェスト大賞首長グランプリ受賞。

MaaSの詳細はこちら。 [http://www.soumu.go.jp/menu\\_news/s-news/02tsushin02\\_04000045.html](http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/02tsushin02_04000045.html)

### topic1 県内初

## さいたま市が「SDGs未来都市」に

### 県内初!持続可能な開発目標(SDGs)の達成目指す



安倍晋三内閣総理大臣から清水勇人さいたま市長に選定証が授与されました

7月1日、さいたま市をはじめとした31都市が「SDGs\*未来都市」(そのうち10都市が「自治体SDGsモデル事業」)として選定され、選定証授与式が総理大臣官邸で行われました。

さいたま市は、東日本の玄関口として地方創生に資する取組を数多く行っているとともに、浦和美園地区を中心にスマートシティに係る取組などを精力的に推進してき

\*SDGsとは Sustainable Development Goals の頭文字をとった「持続可能な開発目標」のこと。

たことが評価されたものです。

「経済」では、東日本連携センターや大宮駅グランドセントラルステーション等を通じた交流人口の拡大と情報発信拠点の整備を促進。

「社会」では、CS90運動等を通じた市民満足度の向上、CSパートナーズやCSRチャレンジ企業認定制度などによる民間企業や市民との連携を推進。

「環境」では、次世代自動車スマートエネルギー特区やフードシェア・マイレージ等を通じた脱炭素化、食品ロスの削減やスマートシティの構築などに取り組んでいます。

経済、社会、環境という三つの側面を統合する施策を展開しながら、市民一人ひとりがしあわせを実感できるまち(誰一人取り残さないまち)づくりに、市民・企業の皆さんとともに取り組んでいきます。

#### 令和元年度 SDGs未来都市・自治体 SDGsモデル事業選定都市



topic2  
東大で

# 東大まちづくり大学院で 講演しました

## 「さいたま市の成長加速化戦略」を紹介!

7月19日、東京大学まちづくり大学院で、さいたま市の取組に関する講演をいたしました。これまで、政策研究大学院大学、警察大学校、立命館大学、日本大学理工学部、城西大学、共栄大学などで講演しており、いままでの取組を見直すという点でもよい機会です。

元岩手県知事を務められた増田寛也客員教授、瀬田史彦教授をはじめとして先生方も数名ご出席されている中で、「運命の10年 さいたま市の成長加速化戦略」と題して、東日本の中枢都市づくりを中心に約1時間30分の講演と、休憩を挟んで1時間30分の質疑応答が行



われました。

学生の皆さんは、実務を経験されている方が中心で鋭い質問も多く、新たな視点からの意見など充実した時間を過ごすことが出来ました。今回、さいたま市の取組について発表する機会をいただき、関係各位に深く感謝します。



市民の皆さんと「てがた絵祭」(えさい)



お元気ですね。長寿を祝う



小さな子どもたちと昼食



自慢ののどを披露しました



第4回さいたま国際マラソン



丹精込めた盆栽の手入れ



日本一の給食を提供したい



タウンミーティングで意見交換



地域の皆さんと清掃活動



楽しい! ストリートラグビー

# 大躍進!! 10年で政令市トップレベルに!!

topic3  
10年の実績

私は市長に就任して以来、「市民一人ひとりがしあわせを実感できる都市」を実現するため、様々な施策に取り組んできました。おかげさまで近年では「住みたい街ランキング」で高い評価をいただくなど、さいたま市の魅力が浸透してきていることを実感します。

SUUMO住みたい街(駅) ランキング2019関東版  
 ▶昨年初めてベスト10入りした「大宮」と「浦和」がさらに順位を上げました。  
 ※住宅情報サイト「SUUMO」まとめ ※ランキングは30位までを公表

**大宮 第4位** ▶ H26調査では21位  
**浦和 第8位** ▶ H26調査ではランク外

全国学力調査 中学英語 **全国第1位**  
 ▶2019年度全国学力・学習状況調査で初めて導入された中学の英語。さいたま市の平均正答率は全国1位でした

健全な財政力 × 市民の幸福度 × 都市の成長力

市民1人当たりの借入金が少ない **第2位**  
 市民1人当たりの市債残高は34万6千円。政令市平均(64万2千円)の約半分です。  
 ※平成29年度決算普通会計ベース ※順位は政令指定都市比較

全20政令指定都市「幸福度」 **第2位**  
 ※「全47都道府県幸福度ランキング2018年版」(日本総合研究所編、東洋経済新報社刊)より

「首都圏広域地方計画」の位置づけ **東日本の対流拠点**

将来負担比率 **第2位**  
 財政規模に対する将来市が支払う借入金返済額などの割合で、さいたま市は「健全である」といえます。  
 ※平成29年度決算普通会計ベース ※順位は政令指定都市比較

「住みやすさ」過去最高 **84.4%**  
 平成21年から8.2ポイント上昇して過去最高になりました。  
 ※さいたま市民意識調査(令和元年度)より

人口の増加数 **第3位**  
 ※順位は政令指定都市比較 ※国勢調査より

財政力指数 **第3位**  
 財政力指数とは、標準的な行政活動を行うためのお金を自らまかなえる割合です。  
 ※平成29年度決算普通会計ベース ※順位は政令指定都市比較

全国学力調査 全20政令市 **第1位**  
 2019年度全国学力・学習状況調査で、さいたま市は全国平均を大きく上回りました。

SDGs先進度 **第7位**  
 ※全国815市区調査から都市のSDGs先進度を評価

0~14歳の転入超過数 **全国第1位**  
 ※住民基本台帳人口移動報告(平成31年1月)より

■子育て支援関係費 ※平成20年度当初予算と令和元年度当初予算の比較	<b>2.3倍</b>
■認可保育所の定員数 ※平成20年と令和元年の定員数比較	<b>2.2倍</b>
■高齢者福祉関係費 ※平成20年度当初予算と令和元年度当初予算の比較。特別会計含む	<b>1.7倍</b>

■刑法犯認知件数 ※平成20年と平成30年の件数比較	<b>50.6%減少</b>
■障がい者福祉関係費 ※平成20年度当初予算と令和元年度当初予算の比較	<b>2.1倍</b>
■15歳以下の自転車事故による死傷者数 ※平成20年と平成30年の件数比較	<b>59.3%減少</b>

日本一地域の絆で結ばれたまち

